

## 【任せることのススメ】

皆さんは幼かった頃、家庭の中で自分が任されていたことはありますか？  
私は幼稚園の頃、ポストに新聞を取りに行くことと、近所の豆腐屋さんに、お買い物に行くことを任されていました。今回は”任せること”についてお話したいと思います。

### ●何を任せる？●

子どもに任せる事柄は、日常の小さなことで十分です。  
例えば、着ていく服を自分で選ぶ、電気をつけたり消す、ごみを集める、絵本をきれいに揃える、洗濯物のタオルを畳むなど。

このように日常の小さなことを任せていきながら、少しずつ難易度をあげて  
いったり、任せる量を多くしていくと良いと思います。

### ●任せるコツ・ポイント●

#### ① その子が本当に出来ることなのかを見極める。

子ども自身が自分で出来るという自信のあることから任せましょう。  
失敗しても良いのですが、『任せる』という目的においてはある程度、本人が出来ることを任せる方が、より自信となり、その後も自主的に挑戦したり行動するようになります。

#### ② 子どもを信じる

子どもは任されたことを誇りに思い、一生懸命達成しようとしめます。  
そんな時に途中であれこれ口を出し過ぎてしまうと、せっかくのやる気が半減してしまう・・・  
なんてこともあるかもしれませんね。  
頼んだのであれば子どもを信じて任せきる、というスタンスも大事にしながら途中で助けを求められた時には、答えましょう。

#### ③ 任せたことの確認はする

任せたことが完了した！という際は、必ず一緒に確認しましょう。  
「ばっちり出来てるね～。助かったよ。またお願いしたいな」など、やったことを認めた声掛けがいいと思います。  
この時、過度に褒めることはしなくても良いと思います。  
褒められるために頑張るのではなく、任せられて出来たことや、誰かの役に立つ喜びを感じてほしいからです。

#### 『自分のことが自分で出来る』が増えていくことで、子どもの目はキラキラ輝いていきます。

私は、子ども達が大人になった時に「あの人に任せたい！」と言われる人になってくれたら嬉しいなと思っています。  
たくさんの実体験をして自信を持ってもらい、自分の力で自分の人生を切り開いていける・・・  
そんな大人になってほしいな、と思います。 (宝田)